



屋外型消火設備表示灯装置

ソーラーバッテリー

品番:YSB-ANP

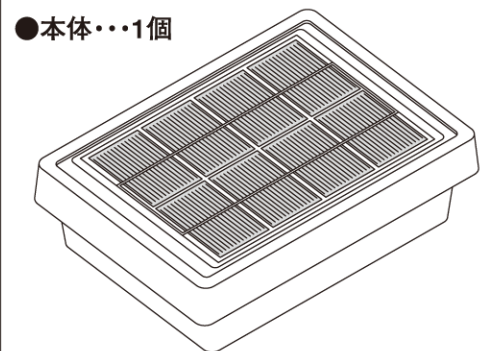
取付・取扱要領書

クリーンエネルギーの代表といわれている太陽エネルギーを利用した屋外用消火設備専用の表示灯装置です。高性能の太陽電池と蓄電池（密閉型ニッケル、カドミウム蓄電池）を内蔵していますので夜間でも常に点検できます。

■確認事項

■同梱部品をチェックしてください。

●本体…1個



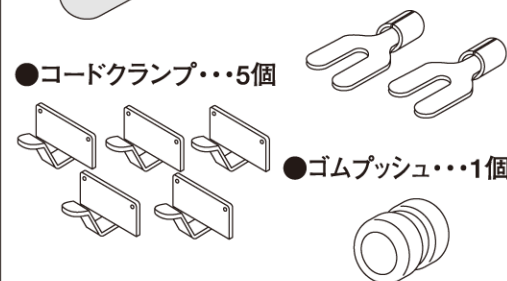
●取付ネジ…2本

●専用LEDランプ…1個

●Y端子…2個

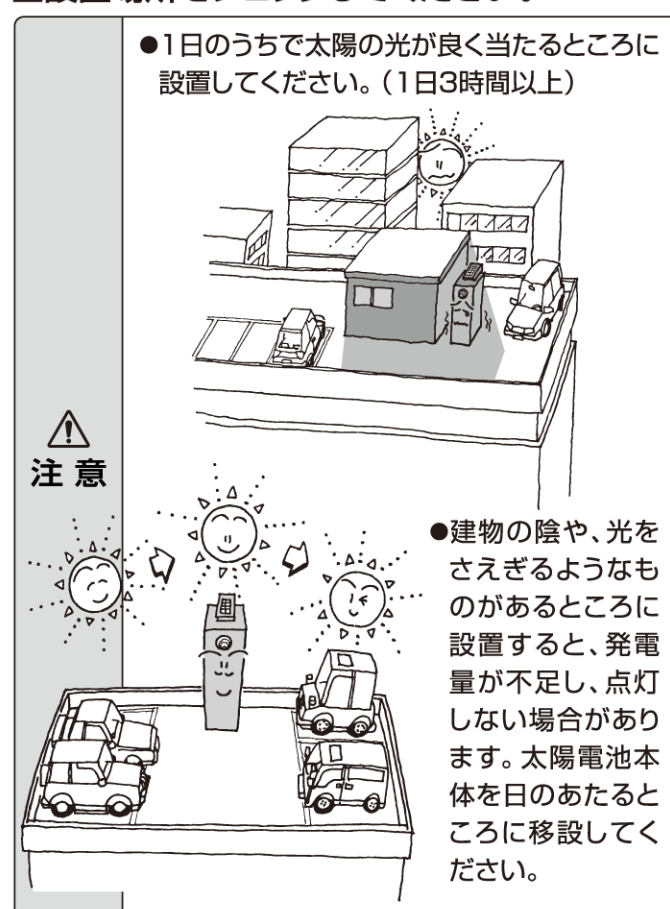
●コードクランプ…5個

●ゴムブッシュ…1個



■設置場所をチェックしてください。

●1日のうちで太陽の光が良く当たるところに設置してください。（1日3時間以上）



注意

●建物の陰や、光をさえぎるようなものがあると、発電量が不足し、点灯しない場合があります。太陽電池本体を日のあたるところに移設してください。

■仕様・構造

項目	型名	YSB-ANP
外形寸法 (H×W×D)		190×135×45 [mm]
質 量		0.6 [kg]
蓄 電 池 容 量		2.4 [V] 2200 [mAh]
太 陽 電 池 容 量		3.8 [V] 1.9 [W]
最 小 日 射 量		80cal / cm ² day
容 量 不 足 表 示		点滅表示
設 置 可 能 地 域		全国可能
無 日 射 点 灯 時 間		約10日間
表 示 ラ ン プ		高輝度LED口金付

注意

日射量の不足又は、蓄電池の劣化により、電池容量が少なくなると表示ランプが点滅します。設置後数日たってからの点滅、冬期の点滅の場合日射量が不足しています。また、十分な日射が得られる場所での点滅は蓄電池の劣化によるものです。蓄電池を交換してください。

ヤマトプロテック株式会社

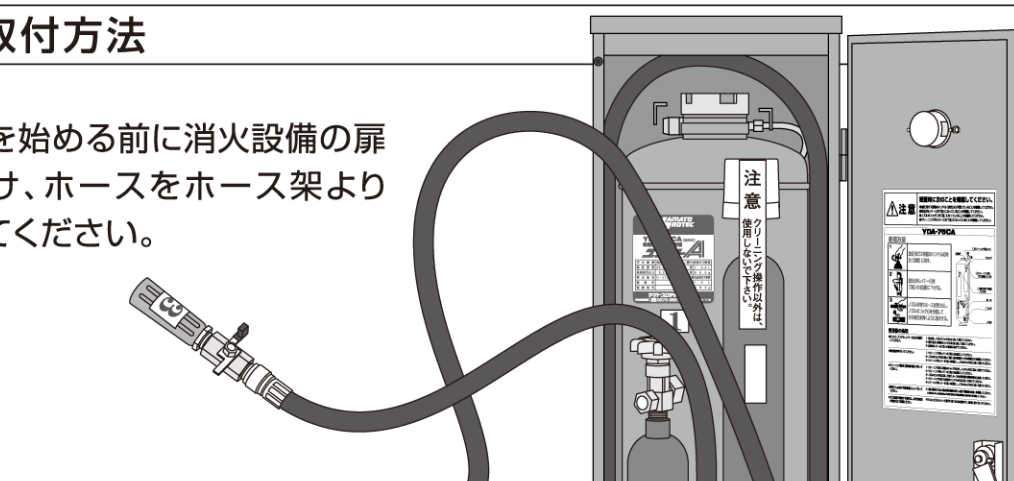
本 社 東京都港区白金台5-17-2 ホームページ <http://www.yamatoprotec.co.jp>

大阪・名古屋・札幌・仙台・さいたま・静岡・中国・尾道・四国・福岡・鹿児島／大阪工場・東京工場・中央研究所

1801-03

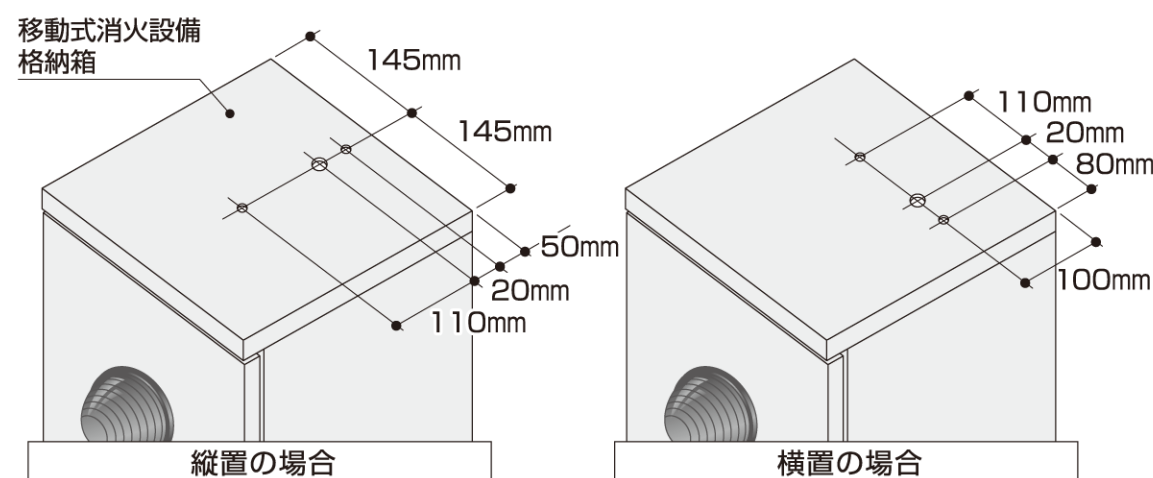
■取付方法

作業を始める前に消火設備の扉を開け、ホースをホース架より外してください。



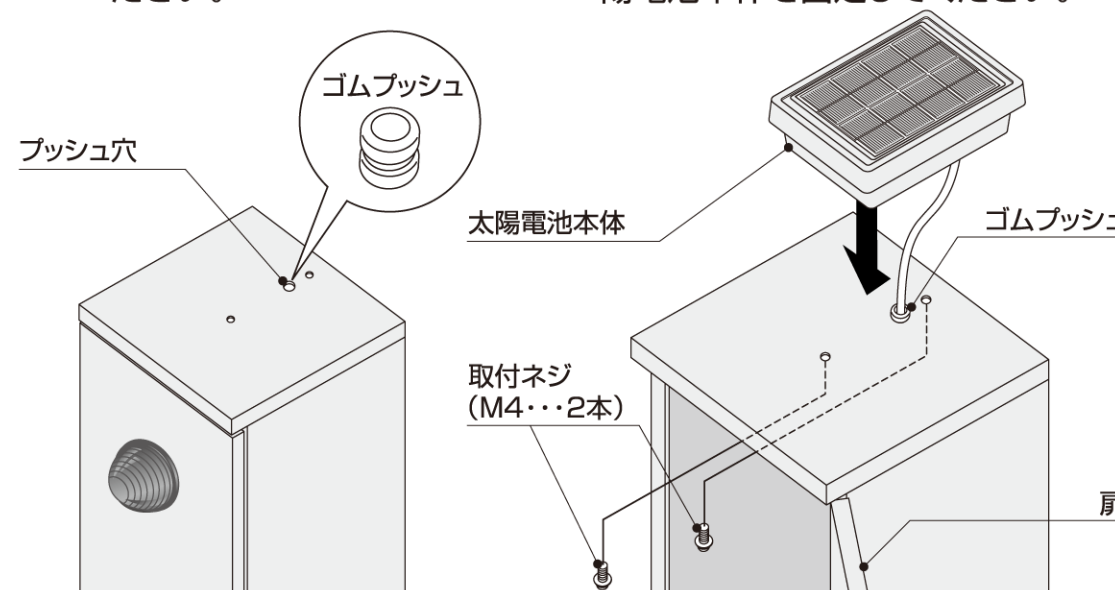
1 取付ける消火設備格納箱の上面に取付穴をあけてください。取付寸法図を利用し、穴あけ位置を確認してください。

◎ゴムブッシュ用φ10mm…1個 ◎取付ネジ用φ5.0mm…2個



2 リード線用の穴にゴムブッシュを取付けてください。

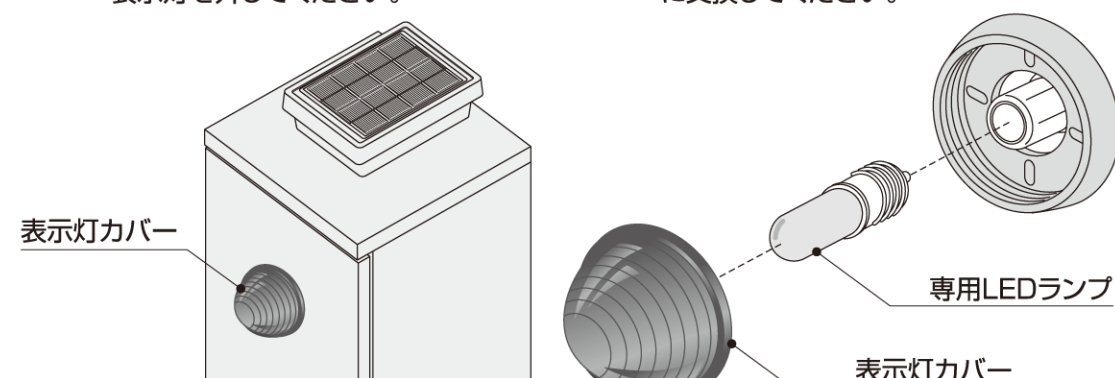
3 太陽電池本体からのリード線をゴムブッシュに貫通後、取付ネジ2本で太陽電池本体を固定してください。



4 表示灯のランプを取替えてください。

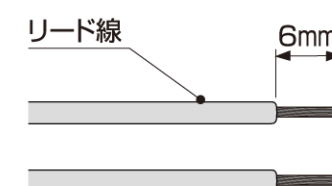
表示灯カバーを回して外し、表示灯を外してください。

表示灯のランプを同梱のランプに交換してください。

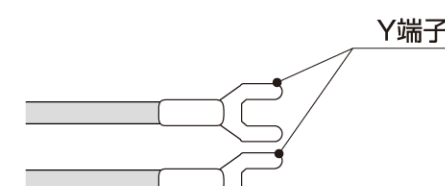


5 表示灯と太陽電池のリード線を結線してください。（このとき、リード線の⊕⊖を間違えるとランプは点灯しません。）

●太陽電池リード線の先端部にY端子を取付けます。

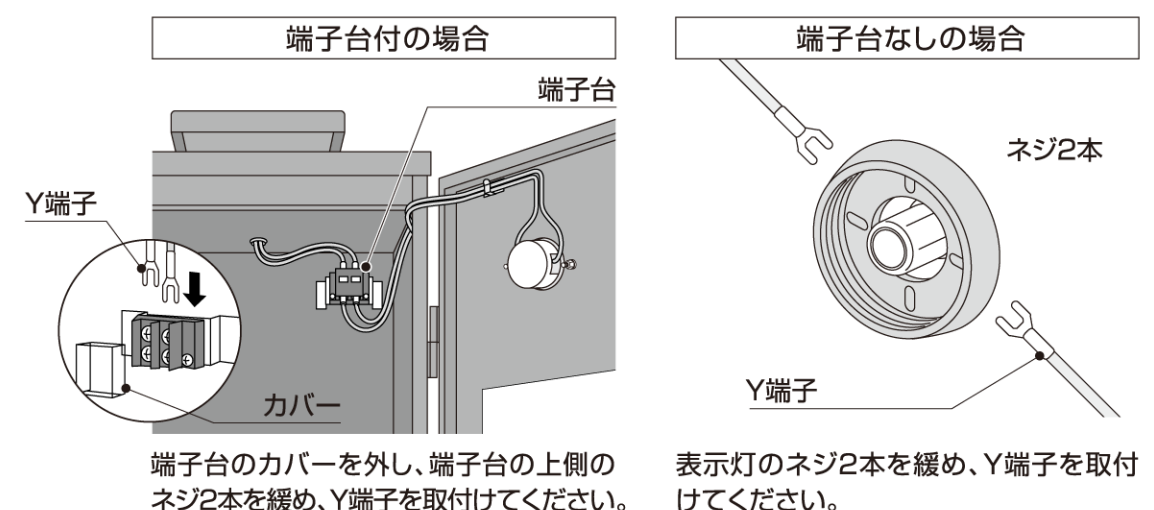


リード線の先端の被覆を6mmぐらいむいてください。



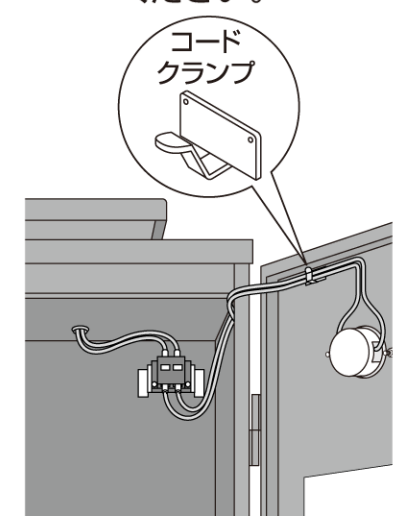
よじったリード線の先端部をY端子に差し込み、圧着ベンチ等で圧着してください。

●表示灯と太陽電池のリード線の結線方法は2通りあります。



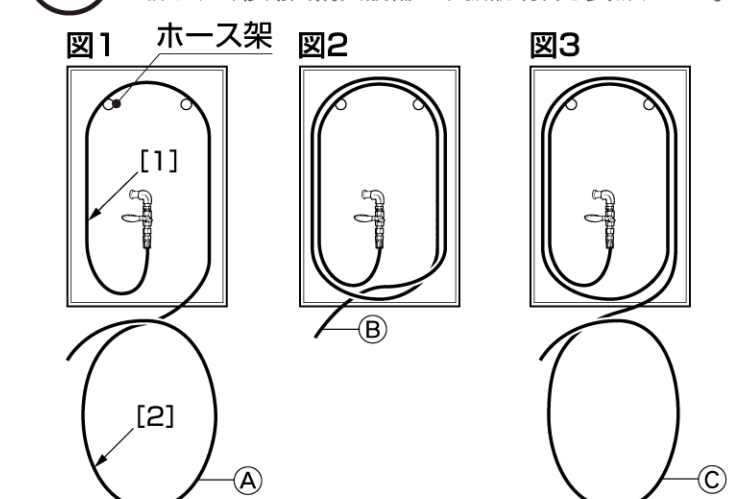
注意 ランプは発光ダイオードを使用していますので⊕⊖の極性があります（口金ネジ部が⊖）。Y端子をネジで固定する前に、端子部にY端子を当ててランプが点灯することを確認してください。点灯しないときは、Y端子を入れかえて確認してください。

6 リード線をコードクランプでとめてください。



消火設備の中のリード線は、コードクランプで3ヶ所程度止めてください。

7 ホースを元どおりにしてください。 ※詳しくは、移動式消火設備の取扱説明書を参照ください。



[1]・最初の1巻きをホース架に架ける。（図1）
[2]・ホースを輪にし、A部をホース架に架ける。（図1→図2）
[3]・B部をホース架に1巻きかけた後、ホースを輪にC部をホース架にかける。（図3）
[4]・[3]を繰り返す。

注意 使用時にホースがねじれ、使用できなくなることがあります。必ず上記の方法で巻いてください。

8 ソーラーバッテリーの耐用年数について

ソーラーバッテリーの品質保証期間は設置後、**1年間**です。設置状態（日射量）により異なりますが、通常の使用状態で**3～5年を目安**に定期的な交換が必要となります。